

北里大学病院・旧北里大学東病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	腹膜透析導入時に評価した modified Glasgow prognostic score が再入院に与える影響の単施設後方視的研究 (B23-131)
当院の研究責任者 (所属・職位)	栄養部・部長 比企 直樹
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	本研究では、腎臓内科に入院し腹膜透析を導入した腎臓病患者さんを対象に、modified Glasgow prognostic score が再入院や合併症、腹膜透析離脱などに影響しているかを検討し、今後の腹膜透析の栄養管理に役立てることを意義とした、診療録のみを用いた単施設での後ろ向き研究になります。
調査データ 該当期間	2014年4月1日から2024年3月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2014年4月1日から2023年3月31日までに、北里大学病院腎臓内科に入院し腹膜透析を導入した腎臓病の患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2014年4月1日から2024年3月31日までの電子カルテに記載の診療記録、検査データ、栄養管理記録を利用します。
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。また本研究に関する経費は発生しないため、外部からの研究資金受託等はありません。 本研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 所属・職位: 栄養部・科長補佐 担当者: (フリガナ) 吉田 朋子(ヨシダ トモコ) 電話: 042-778-8105